

会議名	第3回港区議会ホームページリニューアル業務委託事業候補者選考委員会
開催日時	令和8年5月14日（木曜日）午後1時55分から午後3時05分まで
開催場所	港区役所 議会棟3階 会議室
委員	区議会事務局長 加茂 信行（委員長） 区議会事務局次長 中島 由美子（副委員長） 芝地区総合支所協働推進課長 中村 ゆかり（委員） 企画経営部区長室長 富永 純（委員） 総務部総務課長 山越 恒慶（委員）
事務局	区議会事務局議会広報担当
会議次第	1 開会 2 第二次審査実施概要について 3 事業候補者によるプレゼンテーション及びヒアリングの実施 （1）B事業者 4 第二次審査結果及び事業候補者の選定について 5 その他 6 閉会
配付資料	[席上配付] ・資料1 第二次審査実施概要 ・資料2 第二次審査採点基準表（1事業者分） ・資料3 第二次審査質問項目 ・資料4 第一次審査・第二次審査集計結果（※採点終了後、机上配布） ・参考資料1 第一次審査集計結果 ・参考資料2 事業候補者選考基準 ・参考資料3 仕様書 ・参考資料4 第2回選考委員会議事録概要
会議の内容	
事務局	【1 開会】～詳細省略～ 【2 第二次審査実施概要について】～詳細省略～ （事務局より資料1について説明）
事業者	【3 事業候補者によるプレゼンテーション及びヒアリングの実施】 B事業者に入室をしていただく。
B事業者	（B事業者入室、プレゼンテーション実施）

	時間になったため、説明終了。説明につき、選考委員から質問を行う。
Ⅲ委員	提案書が良く作られていた。コンテンツデータの移行作業はほとんど発生しないということだが、なぜ発生しないのか。
B事業者	詳しく話せない部分もあるが、弊社では他社と違い新しいサーバーへ移す作業はあるが、コピペベースで対応ができる。本来であれば既存の公開ページを見ながら作業しなければならないが、弊社のノウハウではそのままコピペして貼り付けることが実現可能なため、作業が省略化されている。データのリスト内でどれを移行させるかといった選別、移行した結果に対して事務局の確認が必要になるが、弊社では基本的にすべてのデータを持っていくので、そのような必要がなく負担が軽減される。
Ⅲ委員	様式6の配置計画及びスケジュールについて聞きたい。配置計画は充実しており、各チームのプロジェクトメンバーの責任できちんと業務を行うという記載もある。各チームの担当業務があるが5チームそれぞれに責任者がいるのか。
B事業者	私の上に責任者がおり、私が営業兼プロジェクトリーダーのような形である。組織的にはピラミッドというより、私がついて並列的に人がいるというような体制である。
Ⅲ委員	各チームの専門外のことは対応できないのか。
B事業者	コンテンツの作成等の依頼に対しては、私も含め複数名が対応できる。しかし、契約面や運用のルール等については私の確認がなければ対応や回答ができないというケースがあったりするため、それは問題だと認識している。また技術的に深掘りされたところは技術担当者への確認が必要になる。
Ⅳ委員	CMSについて、すでに他で利用されている製品を使用するのか。
B事業者	そのようにする。カスタマイズするわけではなく、すでに存在しているシステムを導入する。昨年末くらいからリリースし始めた最新版バージョンを提供させていただく予定だったが、受注いただいた場合には、今年の年末から年明けくらいにバージョンアップしたものがリリースされる予定であるため、そちらで対応させていただく予定である。
Ⅳ委員	カスタマイズやチューニングはせず、このままのものでマニュアルを区の方に渡して対応するのか。
B事業者	仕様書を見る限り承認、公開、簡単な修正は事務局で対応すると思うが、CMSで言えばそこまで大きな違いはないと思う。WordやExcel、PowerPointを使う感覚で対応できると思うので、特に問題はないと考えている。操作マニュアルに関して、今回は簡単な動画も提供する予定。
Ⅳ委員	生成AIについて提案していただいております期待も高いが、区議会の議事録等になると時代ごとにかかなりの量もある。時代の流れによって考え方の違い等も出てきているが、生成AIで出てきた要約や文言が本当に正しいのか、適

	切な形で出力されるのかという点が心配である。検索結果がどのようにアウトプットされているのかについての検証等は、開発の段階でチェックされるのか。
B 事業者	そこまでのチェックは行わない。通常の世界で公開されているページが対象になると揺らぎが出る確率は高くなるが、本件はサイト内検索なので、年代の違いによる誤差は出てくるかもしれないが、問題なく使用できる範囲ではあると考えている。生成 A I は完璧ではないので、検索の付近に、「生成 A I は完全な回答ではないため、最終的にはご自身でご判断ください」といった文言を入れる方法でカバーせざるを得ないと考えている。
V 委員	スマートフォン対応に力を入れているとのことだが、スマートフォン版はこちら、といった表示等について御社はどのようにするのか。
B 事業者	作成の段階で一つのデザインで作っている。閲覧があった場合にパソコンなのかスマートフォンなのか、どの媒体からアクセスしているのかをサーバーの方で判断し、画面の大きさを情報として送っている。複雑なデザインではなく、パズルのような構造で画面に合わせてデザインが変わるようになっている。タブレットのようなサイズでも対応ができる。
V 委員	サイト内で情報を探すのが大変だと感じる。画面をスクロールさせ、下の方までいかなければならないと途中で断念したり、見えているところでしか判断しないという人もいると思う。アクセスのしやすさで特徴はあるか。
B 事業者	その点は非常に重要な部分であると考えている。弊社の実績やノウハウから、閲覧履歴が多いものは情報として取得できるため、そういったものを目立つところに配置したり、検索の窓を大きくして目立たせるいう方法もあると考えている。また、検索の窓の近くによく検索されるキーワードを表示し、クリックでその検索ができるという仕組みを作ることも可能である。
II 委員	A I 検索について、議事録はホームページとはまた別の事業者が担当していたり、資料が P D F で貼り付けてあったりするが、すべてが対象となり、検索結果として出てくるのか。
B 事業者	A I 検索については弊社の協力会社の製品であり弊社が開発したものではないため確認が必要であるが、同一ドメインの配架であれば可能である。P D F 等の全コンテンツも含め、同一ドメインに認識させその中から A I が答えを出すというのが基本的な考え方。別のドメイン配架のものになると契約を増やさなければならなくなるため、契約金額を超えてしまう可能性がある。P D F の内容等のデータを弊社側のサーバーの方に入れることができれば、別契約でなくても対応できると思う。
II 委員	プレゼンでご紹介いただいた市のホームページ配下にある南房総市議会のホームページでは、検索対象が広範囲のため A I 検索が効果的だと感じたが、港区議会のホームページではご提案の A I 検索では会議録等の検索が難しいという印象を受けた。そのご提案は港区議会のホームページにとってど

B事業者	<p>のような良さがあると考えているか。</p> <p>区のホームページではなく、議会のホームページという限定的なカテゴリであるため、メリットを出しづらいというのが正直なところではある。しかし、今後の幅広い層への情報発信を考えると南房総市のようなAI検索でサイトを見た人に情報を拾ってもらえる可能性があると考えている。</p>
委員長	<p>様式6の従事予定者が10名とあり、他の業務に係っている方が6名ということで4名増えているが、その方は専属ではないのか。</p>
B事業者 委員長	<p>ヘルプデスクや営業等の業務もあり、専属ではない。</p> <p>他の業務を担いながら港区の業務も支障なく進められるということを改めてご説明いただきたい。</p>
B事業者	<p>他のお客様の業務も並列で行っている。政令指定都市や市町村の業務も行っているが、年間5件～15件くらい行っている。AIも使用しており、業務の効率化も進んでいるため確実に最短納期でお客様へ納めることを誓う。繁忙期ではないときに対応するなどの工夫で、納期についても前倒し等対応可能である。</p>
事務局	<p>以上で、B事業者によるプレゼンテーションと質疑応答を終了する。</p> <p>(B事業者退室)</p>
事務局	<p>これから採点を行っていただく。</p> <p>(採点・集計)</p>
事務局	<p>【4 第二次審査結果及び事業候補者の選定について】</p> <p>(採点結果について説明)</p> <p>二次審査の点数は408点、満点の500点の81.6%となっており基準点の60%に達している。一次審査の合計点の720点に区内事業者優遇分の15点を加点した、第一次審査の合計点及び第二次審査の合計点を合わせた総合評価は1143点となった。</p>
委員長 Ⅲ委員	<p>各委員、講評をお願いしたい。</p> <p>3名とも発言があり、業務内容をよく分かっていると思った。一生懸命な説明も分かりやすかった。スマートフォンの操作性をよく考えていて、画面の大きさによって変わるという利便性もよく考えられていると感じた。事務局が今後一緒に進めていく上でも問題ないと思った。</p>
Ⅳ委員	<p>業者のノウハウや技術力は問題ないと感じた。実際の操作ページ等も今の段階でイメージができており、実現性もあると思った。提案の発展性について</p>

<p>V委員</p>	<p>は普通程度の評価をしたが、それ以外のところも含めて十分に仕事をしてくれるように思う。</p> <p>こちらが目指している使いやすさ、スマートフォンの操作性と会社が力を入れていることが一致しており、今後一緒に頑張っていけるような印象を受けた。スマートフォンの画面の仕組みも確認でき、その点はお任せできると感じた。提案の発展性は具体的な話がなかった点、既存のものを使用するということから3の評価にした。</p>
<p>II委員</p>	<p>既存の中でやるという感じではあったが、一定の評価はできると思った。検索機能の部分についてはできないこともあるということだったが、その点について正直に言ってくれたこと、可能なことについて前向きに答えてくれた点については良かったと思う。提案の発展性は時間の関係もあったが、具体的な話がなかったため3の評価にした。</p>
<p>委員長</p>	<p>業務の内容について、議会で期待していることについては押さえてくれていると感じた。職員の省力化について説明してくれていることも評価している。提案の発展性について、子どもページもやり方によっては良いものができるのではないかという期待も込めての評価とした。港区の業務に対応したものを期限内に作成するという点についてもご説明いただき、全体的に高めの評価とした。</p>
<p>委員長</p>	<p>自身の採点について振りかえる時間を設ける。採点を変更する場合は、採点表の原本に朱書きで修正すること。</p> <p>(修正なし)</p>
<p>委員長</p>	<p>当委員会としては、B事業者を事業候補者として選定してよいか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>B事業者を委託事業候補者として確定する。</p> <p>【5 その他】 (事務局から事務連絡) (質問等なし)</p> <p>【6 閉会】 (委員長から閉会の挨拶)</p>